



2020年12月10日

報道関係者様各位

株式会社創心會 2021年度事業展望

## 訪問看護事業 看護師 100名体制へ

株式会社創心會（本部：岡山県倉敷市茶屋町 2102-14 代表：二神雅一）は、次期介護報酬改定の重要項目でもある、“自立支援・重度化防止の推進”に向け、訪問看護事業の体制強化を行う。そのための人員体制として、現在約30名の訪問看護師を100名に増強する計画のもと、採用活動も強化している。

訪問看護師の増強により、新たに血流促進手技による看護サービスを始める。これは足部のマッサージをすることで血流を良くし、症状の回復を促す技術である。現在、訪問看護師の養成に力を入れており、2021年春を目途に提供開始していく予定だ。

要介護状態の高齢者には、生活習慣病等を起因とした足病変を患うケースが多く、血流障害の恐れも高い。場合によっては足部を切断する程悪化してしまう危険もあり、当該サービスはそのような症状を抱える利用者の重症化や介護度の重度化を予防し、且つ、同事業所内の理学療法士等と連携していくことで、歩行機能の改善等の自立支援にも繋げていけると潜在的需要を見込んでいる。

### <その他 補足情報>

株式会社創心會では、これまで13回の社内学会（本物ケア学会）を開催し、介護サービスの品質向上と職員の学術研鑽に努めてきた。過去には、糖尿病性神経障害を患う利用者の足病変を短期間で改善した事例がある。

## 事 例

年 齢：80歳代 性 別：女性 介護度：要介護3

現病歴：糖尿病・糖尿病性神経障害(両手・両下肢膝から下に痺れ有り)・慢性腎不全・慢性心房細動・  
甲状腺機能低下



開始前



約2ヶ月後

《本件に関するお問合せ先》

株式会社創心會 〒710-1101 倉敷市茶屋町 2102-14

TEL：086-420-1500 FAX：086-428-0946 HP：<http://www.soushinkai.com/>

担当：広報 CSR 部 河崎 [kawasaki@soushinkai.com](mailto:kawasaki@soushinkai.com)

以上